

ふくしまの 今が分かる新聞



「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内外に避難されている皆さまや被災者・避難者支援に携わる多くの方々へ、避難者支援の取組や福島復興に向けた動きなど、「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。



PICKUP VIEW

小名浜マリブリッジ (いわき市)

小名浜マリブリッジは、小名浜港沖合の人工島につながる全長927mの臨港道路として2018年に完成しました。普段は貨物輸送車両の専用道路ですが、一般開放日には橋の上を歩くことができます。小名浜港のランドマークとして県民に親しまれており、夕方からはライトアップされた美しい姿をアクアマリンパークから眺めることができます。

特集

ふるさとのおいしさ再発見! 常磐もの特集

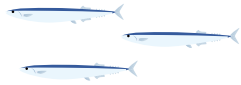
- 福島県復興公営住宅の入居者募集について
- 医療・介護保険料等減免見直しに係る電話相談窓口について
- 福島県が設置する就職支援窓口のご案内
- 避難等に係る精神的損害等に対する追加賠償について
- 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)について
- ふるさとの祭り2023を開催しました

ふるさとのおいしさ再発見！常磐もの特集

常磐ものが集まる 福島の漁港・魚場



常磐ものとは



「常磐もの」とは、福島県の沿岸海域で獲れる魚介類のことです。福島県沖は、黒潮（暖流）と親潮（寒流）が交わる「潮目の海」と呼ばれ、エサとなるプランクトンが豊富で、栄養をたっぷりと吸収したおいしい魚介類が1年を通して水揚げされます。新鮮で身が締まった福島の水の恵みを、ぜひお召し上がりください。

今が旬！各地域の代表的な「常磐もの」

双葉地域・いわき地域



3 ヒラメ

ヒラメは、沿岸の砂泥地に生息する高級魚で、繊細な味わいをもつ白身は寿司ネタなどに利用されており、特に冬のヒラメは「寒平目」と呼ばれ、脂が乗って身も締まり大変美味です。福島県ブランド認証制度のブランド認証産品に指定されており、県で取組んでいる「資源管理型漁業」の代表選手として、漁業者による稚魚の放流等が積極的に行われています。

【旬の時期】12月～2月



4 アンコウ

アンコウは、「西のフグ、東のアンコウ」とも称される深海魚で、あっさりとした白身と濃厚な肝が魅力的で、福島県の冬の旬の味覚として珍重されています。アンコウは、捨てる場所がないとも言われ、アンコウ鍋、唐揚げなど様々な料理が楽しめます。

【旬の時期】12月～2月



5 メヒカリ

(アオメエソ)

メヒカリは、アオメエソの俗称で、深海性で目が大きく、眼球が青く光って見えるためメヒカリと呼ばれています。淡白な白身とふんわりとした食感が人気で、刺身、唐揚げ、天ぷらなどでおいしく食べられます。

【旬の時期】12月～4月



6 サンマ

サンマは、いわき地域の秋から冬にかけての風物詩として、おなじみ塩焼きのほかにも、いわきが発祥の「サンマのみりん干し」や「サンマのポーポー焼き」など、新鮮なサンマをいかした豊かな郷土料理が地域で親しまれています。

【旬の時期】9月～12月



株式会社おのざき
代表 小野崎 幸雄さん



常磐もの
自慢

和食処とのがみ
店主 新妻 篤さん



「常磐もの」の旨さを
多くの人に届けたい

豊かな漁場で獲れた「常磐もの」は、身が厚く脂がのっていて、とてもおいしいのが特徴です。その自慢の魚介類を、しっかりと検査した上で販売しているの、自信を持ってお勧めできますし、お客さまからも安心して購入できるの声を頂いています。これからの季節は、ヒラメやアンコウが旬。ぜひ、「常磐もの」を見て、触れて、味わってもらえれば嬉しいです。

店ならではの様々な
味を楽しんでほしい

本店は久之浜港の目の前にあり、セリで仕入れた鮮度抜群の「常磐もの」を、その美味しさを一番引き出す料理にして提供しています。飲食店の良いところは、手間がかかたり技術が必要だったりして、家庭ではなかなか食卓に上らないカナガシラのような魚が味わえるところ。今後も多くのお客さまに、様々な「常磐もの」のおいさを伝えていければと思っています。

加工品

常磐ものを使った
主な加工品を紹介します。



アオサ

しらす干し



カレイの
干物

相馬地域



①ホッキ貝



ホッキ貝は、砂底に生息する大型の二枚貝で、相馬・双葉地域を中心に明治時代から盛んに漁がおこなわれてきました。ミネラル分が豊富な福島県沖で獲れるホッキ貝は、身が肉厚で柔らかく市場からも高い評価を得ており、長年にわたって地元で親しまれる「ホッキめし」は絶品です。

【旬の時期】6月～1月



②ズワイガニ

カニ汁



ズワイガニは、深海に生息する大型のカニで主に底引き網で採捕されています。福島県沖は太平洋側随一のズワイガニの産地となっており、冬になると松川浦漁港などにはたくさんのズワイガニが水揚げされます。冬の味覚の代表格として高い人気を誇っており、刺身や鍋、しゃぶしゃぶなど様々な料理で親しまれています。

【旬の時期】12月～2月

** おうちで簡単 相馬名物ホッキ飯! **

ご自宅でも手軽にお楽しみいただける「ホッキ飯」のレシピをご紹介します。ふるさとの味を是非、お楽しみください。

材料 (2人分) ホッキ貝 2個、米 2合、水 (炊飯用) 220cc、水 (煮汁用) 150cc、**A**(しょうゆ大さじ 1、みりん 30ml、砂糖大さじ 1/2、塩小さじ 1/2)



作り方

- ①米を研いで水をきっておく。ホッキ貝は細長く切る。
- ②鍋に**A**を合わせ、沸騰したらホッキ貝を入れ、30秒ほど煮て、身が赤くなったら火を止めて取り出す。煮汁は冷ましておく。
- ③炊飯器に①の米、水、②の煮汁を全て入れて炊飯する。
- ④炊き上がった②のホッキ貝を加えて10分ほど蒸らして完成。

Check!

他にもレシピ多数

常盤ものナビ 検索



福島鮮魚便について

福島県では、県産水産物への風評を払拭し販路を確保するため、平成30年から県産水産物の販売コーナー「福島鮮魚便」を全国の大手量販店等に設置しています。

福島鮮魚便では、販売中の魚の美味しい食べ方や安全性確保のための取組について専門販売員が説明する対面販売を行うことで、消費者の皆様へ美味しさと安全性についてご理解いただき、県産水産物の販路の確保、拡大につなげています。



主な販売品目 サンマ、メヒカリ、ヒラメ、カレイ、カツオ、イワシ、サバ 他 ※販売魚種は水揚げの状況によります。

「福島鮮魚便」常設販売コーナー設置店舗

〈埼玉県〉

- イオン与野店
(中央・八幡通出入口側 1階 食品売場)
営 7:00 ~ 23:00
所 さいたま市中央区本町西5-2-9
☎048-856-7100
- イオンスタイル北戸田
(イオンスタイル北側出入口側 1階 食品売場)
営 7:00 ~ 23:00
所 戸田市美女木東1-3-1
☎048-422-9700
- イオンスタイルレイクタウン
(mori J2・P1出入口側 1階 食品売場)
営 7:00 ~ 23:00
所 越谷市レイクタウン3-1-1
☎048-930-7000
- イオン浦和美園店
(食品入口側1階 食品売場)
営 7:00 ~ 23:00
所 さいたま市緑区美園5-50-1
☎048-812-6464
- イオン川口前川店
(イオン北・南入口側1階 食品売場)
営 8:00 ~ 23:00
所 川口市前川1-1-11
☎048-263-5411
- イオンスタイル川口
(イオンスタイル北・南入口側1階 食品売場)
営 8:00 ~ 23:00
所 川口市安行領根岸3180
☎048-288-8900

〈東京都〉

- イオンスタイル品川シーサイド
(オーバルガーデン出入口側 地下1階 食品売場)
営 8:00 ~ 23:00
所 品川区東品川4-12-5
☎03-5715-8300
- イオンスタイル板橋
(徳丸通り側出入口側 1階 食品売場)
営 8:00 ~ 0:00
所 板橋区徳丸2-6-1
☎03-5398-3131
- イオン東久留米店
(イオン正面・南出入口側 1階 食品売場)
営 9:00 ~ 23:00
所 東久留米市南沢5-17-62
☎042-460-7300
- イオンスタイル日の出
(イオン東・南入口側 1階 食品売場)
営 8:00 ~ 23:00
所 西多摩郡日の出町大字平井237-3
☎042-588-8777
- イオン東雲店
(チャンネルコート正面出入口側 1階 食品売場)
営 24時間営業
所 江東区東雲1-9-10
☎03-6221-3400

〈神奈川県〉

- イオンスタイル天王町
(東側出入口側1階 食品売場)
営 8:00 ~ 22:30
所 横浜市保土ヶ谷区川辺町3-5
☎045-338-1000

〈群馬県〉

- イオンスタイル高崎
(イオンスタイル東・南入口側 1階 食品売場)
営 8:00 ~ 23:00
所 高崎市棟高町1400
☎027-310-9500

〈千葉県〉

- イオンスタイル新浦安
(正面出入口側1階 食品売場)
営 8:00 ~ 23:00
所 千葉県浦安市入船1-4-1
☎047-350-1147

〈宮城県〉

- イオン仙台中山店(本館1階 食品売場)
営 8:00 ~ 22:00
所 仙台市泉区南中山1-35-40
☎022-303-1300

安全・安心の取り組みについて

県では、食品の安全性を確認するためのモニタリング検査を毎週実施しています。このほか、漁協においても、安心して食べていただくための自主検査を水揚げ日ごとに実施しています。

詳しくはこちら <https://fukushima-jobanmono.jp/action/>



令和5年度福島県復興公営住宅の入居者募集について

復興公営住宅の入居者の募集を下記の日程で行います。

令和5年度	回	募集期間	入居予定
	第5回	令和5年12月1日(金)～令和5年12月11日(月)	令和6年2月以降
	第6回	令和6年2月1日(木)～令和6年2月9日(金)	令和6年4月以降



対象

- 避難指示区域等から避難されている方
 - 平成23年3月11日時点で、避難指示が解除された区域に居住していた方
 - 東日本大震災の地震・津波被災者
 - 平成23年3月11日時点で中通り、浜通り(避難指示が継続している区域を除く)に居住していた方
 - 比較的收入が低く、県営住宅の入居資格を備えている方
- ※住宅に困窮していることが要件となります。

募集の詳細(対象団地・応募要件等)は、福島県復興公営住宅入居支援センターへお問い合わせください。

問 福島県復興公営住宅入居支援センター
☎024-522-3320



医療・介護保険料等減免見直しに係る電話相談窓口について

東日本大震災が発生したときに原子力災害被災地域にお住まいだった方を対象とした医療・介護保険料や窓口負担等の減免措置については、令和5年度から、見直しが始まっています。

見直しの対象となる方々の範囲や、見直しに係る今後のスケジュール等、被保険者の皆様からのお問い合わせに対応するため、「原発被災地域医療・介護保険料等相談窓口(コールセンター)」を設置いたしました。

電話番号 0120-911-488 (通話無料)

相談受付時間 月曜日～金曜日 9時～18時
(祝日、12/29～1/3を除く)

▶詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。



※今年度の保険料(税)の課税額については、下記にお問い合わせください。

国民健康保険・介護保険	お住まいあるいは住所がある市町村
後期高齢者医療制度	お住まいあるいは住所がある市町村または 福島県後期高齢者医療広域連合 ☎024-528-9025

なお、国民健康保険等以外の方については、それぞれ加入している保険者までお問い合わせください。

福島県が設置する就職支援窓口のご案内

福島県内外の避難者や被災者で県内の仕事を探す求職者の方に対して、専任の相談員が、きめ細かい就職相談や職業紹介を実施します。県内企業情報の提供や、応募書類の作成支援、面接のアドバイスなども行っていますのでお気軽にご利用ください。

【ふるさと福島就職情報センター】

窓口	住所	電話番号	開所時間・休館日
東京	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内	03-3214-9009	火曜～日曜 午前10時～午後6時 (祝日・年末年始・お盆除く)
福島	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階	024-525-0047	月曜～土曜 午前10時～午後7時 (祝日・年末年始除く)

【ふくしま生活・就職応援センター】

事務所	住所	電話番号	開所時間・休館日
郡山	郡山市駅前1-14-21 郡山花椿ビル8階	024-925-0811	月曜～土曜 午前10時～午後7時 (祝日・年末年始除く)
白河	白河市郭内1 NTT白河ビル1階	0248-27-0041	
会津若松	会津若松市南千石町6-5 会津若松商工会議所会館2階	0242-27-8258	
南相馬	南相馬市原町区南町1-1 松本ビル2階	0244-23-1239	
いわき	いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎西分庁舎1階	0246-25-7131	
富岡	富岡町小浜553-2 富岡合同庁舎2階	0240-23-7880	月曜～金曜 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)

福島県内事業所の魅力、求人情報や就職イベント情報を発信！ Fターンウェブサイト
上記の両センターの情報も発信しています。 <https://www.f-turn.jp/>

※Fターンとは、福島県へのU・I・Jターンの総称です。

詳しくはこちら



避難等に係る精神的損害等に対する追加賠償について

中間指針第五次追補決定等を踏まえた追加賠償について、東京電力は令和5年4月10日からウェブサイトや請求書による請求受付を開始しています。詳細や最新の情報は、東京電力の専用ページをご覧ください。専用ダイヤルにお問い合わせください。(福島県原子力損害対策課)

東京電力ホールディングス株式会社 福島原子力補償相談室

中間指針第五次追補決定における
精神的損害等の賠償に関する専用ページ



二次元コードまたはキーワード検索からアクセスください。

東京電力 追加賠償

検索

中間指針第五次追補決定に係る
精神的損害等の賠償に関するご相談専用ダイヤル

問 ☎0120-926-470

受付時間 午前9時～午後7時(月曜日～金曜日[除く休祝日])
午前9時～午後5時(土曜日・日曜日・休祝日)

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)について

ADRセンター県北支所 移転のお知らせ

ADRセンターは県北地域において、東電事故に係る損害賠償の申立てについての説明や申立書の受付等の業務を行うため、福島事務所の県北支所を設置しています。現在、福島市霞町の福島市市民会館内に設置しておりますが、令和5年12月1日より移転いたします。

移転先は、福島駅東口のユニックスビル3階となります。開所日は現在の県北支所と同じ毎週月・水・金曜日で、受付時間は9時から17時です。

事前の予約は不要ですので、ご利用いただく際には開所日に直接支所へお越しください。

令和5年12月1日より県北支所の所在地が変わります



福島県福島市栄町6-6 ユニックスビル3階

亡くなった方の賠償がそのままになっていませんか？

亡くなった方が受け取るはずだった原発事故の賠償金は、その相続人が請求することができます。

ADRセンターでは、亡くなった方の原子力損害の賠償について、その相続人による申立てを受け付けています。

相続人が複数いる場合は、基本的に、相続人全員で申立てをしていただいておりますが、相続人の一部が所在不明や連絡がつかない場合などには、その相続人を除いた形で申立てができる場合があります。

提出いただく主な書類

※申立て後の提出も可能

- ・亡くなった方の出生時から死亡時までの全ての戸籍謄本等
- ・申立人(相続人)の現在の戸籍抄本(又は戸籍謄本)

問 文部科学省原子力損害賠償紛争解決センター ☎0120-377-155 (午前10時～午後5時[平日])

ADRセンター
HP



ふるさとの祭り2023を開催しました

令和5年10月14日(土)・15日(日)に、いわき市小名浜のアクアマリンパークで「ふるさとの祭り2023」を開催しました。

この事業は福島県の民俗芸能の復興を目的としたイベントで、浜通りを中心とした17団体が舞や踊りを披露しました。

当日の様子はホームページや県公式YouTubeチャンネルでも配信を予定しております。

公開日はホームページ (<https://furusato-matsuri-fukushima.jp/>) にてお知らせします。

ふるさとの祭りの
ホームページはこちら



【出演団体】

- ◆じゃんがら念仏踊り(チーム「じゃんがら」[福島県立小名浜海星高等学校]、いわき市)
- ◆山木屋八坂神社三匹獅子舞(山木屋八坂神社三匹獅子保存会、川俣町)
- ◆山木屋八坂神社の十二神楽(黒沼神社の十二神楽員、福島市)
- ◆田沢の三匹獅子舞(田沢三匹獅子舞、二本松市)
- ◆下川崎神社の太々神楽(三島神社楽人会、二本松市)
- ◆大倉の太々神楽(大倉太々神楽保存会、田村市)
- ◆論田の獅子舞(古殿町獅子舞保存会、古殿町)
- ◆八槻都々古別神社の七座の神楽(八槻都々古別神社楽人会、棚倉町)
- ◆会津彼岸獅子舞(小松獅子保存会、会津若松市)
- ◆上三坂のヤッチキ踊り(上三坂やっつき踊り保存会、いわき市)
- ◆絹谷の獅子舞(絹谷獅子舞保存会、いわき市)
- ◆いわき七浜正月の鳥追唄(浜菊会、いわき市)
- ◆高坂住吉神社の三匹獅子舞(内郷高坂郷土芸能保存会、いわき市)
- ◆大國魂神社の大和舞(大國魂神社大和舞伝承会、いわき市)



じゃんがら念仏踊り



会津彼岸獅子舞



山木屋八坂神社三匹獅子舞



西山三匹獅子舞



大國魂神社の大和舞

全国避難者情報システム等への避難情報の届出のお願い

避難情報に変更(転居や帰還など)がありましたら、避難先の市区町村へ「全国避難者情報システム」の届出をお願いします。届けた所在地宛てに、福島県や避難元市町村からのお知らせなどを送付できるようになります。

併せて、13指定市町村(*)から避難されている方は、原発避難者特例法に基づく届出も避難元市町村宛てにご連絡いただくようお願いします。避難先においても一定の行政サービスを受けることができますようになります。

13指定市町村(*) いわき市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村

問 福島県避難者支援課 ☎024-523-4250

全国避難者情報システムへの届出

① 避難先の変更がある場合(転居など)

② 避難を終了する場合(帰還・定住など)

①の場合

②の場合

現在お住まいの避難先市区町村及び転居後の避難先市区町村の双方へ届出

現在お住まいの避難先市区町村へ届出

原発避難者特例法に基づく届出

13指定市町村から避難されている方で、避難情報に変更がある場合、避難元市町村へ届出

ふくしま Voice

第34回



インタビューの様子はコチラ!

インタビューの様子はYouTube動画でも配信しています。右上の二次元コードからご覧ください。

ふるさとに帰還した人、まちに移住してきた人の「いま」をご紹介します。

新たな挑戦でふるさとの復興に尽力したい

▶ 遠藤 一善さん(富岡町)



被災し、取り壊す予定だった歯科医院を譲り受け、リフォームした店舗。



baumkuchenは左から「玄米」「アレーン」「さくらもち」の3種類を販売。

「震災直後はやらなければいけないことが山積みで、悲しむ時間すらありませんでした。もしかしたら辛いことを考えずに済むよう、あえて忙しくしていたのかな…」と当時を振り返るのは、富岡町夜の森地区で一級建築士として設計事務所を経営していた遠藤一善さん。一時は川内村や埼玉県に避難しましたが、平成23年5月に福島県へ戻り、震災証明書発行に関わる住家被害調査などに従事するかたわら、商工会長として町の復興に尽力してきました。

そんな折、町の新たな特産品がほしいという声が商工会に寄せられます。そこで、避難中に知り合った福島市の米粉専門のbaumkuchen店「baumkuchenラボ樹楽里」に委託して富岡産米を使った米粉baumkuchenを開発。イベントなどで好評を博しました。しかし「富岡の新しい特産品は富岡で作らねば!」と思った遠藤さんは、令和5年8月、厨房と店舗を兼ねた「BAUM HOUSE YONOMORI」を夜の森地区に自らオープン。「イチ推し!商品は、どうしても作りたかった桜もち風baumkuchen。桜の名所である夜の森をイメージしました。この店をきっかけに地域がにぎわい、少しでも復興の力になればうれしいです」と、新たな挑戦への思いを笑顔で語ってくれました。

読者アンケート

お答えいただいた方に抽選で、福島県の素敵な特産品をプレゼント!

郵便はがきもしくは、福島県避難者支援課へのメールに①～③の必要事項をご記入の上、お送りください。

アンケート

福島県生活再建支援拠点が主催する避難者交流会において、実施してほしいプログラムをお聞きます。

- ① 歌唱、音楽など ② 絵画、生け花、手芸など
③ 体操、ヨガ、スポーツなど ④ その他()

応募締切 2023年12月28日(木)

※当日消印有効
※個人情報は賞品の発送にのみ使用します。
※アンケートの回答は紙面で紹介させていただく場合があります。

〈郵便はがきでの応募の場合〉

960-8670

福島県庁
避難者支援課
「ふくしまの今
が分かる新聞」
係

- ① アンケート回答
② 記事の感想、今後
取り上げてほしい
情報、紙面や県
政へのご意見
③ 住所・氏名・
年齢・電話番号

〈メールでの応募の場合〉

二次元コードを読み込むか
下記のアドレスを打ち込み、
①～③の必要事項をご記入
の上送信してください。



hinanshashien@pref.fukushima.lg.jp

蔵醍醐3種セット

(クリームチーズ・あん肝・黒胡椒クリームチーズ)
みそ漬処 香の蔵(南相馬市)



抽選で
10
名様



秘伝の味噌にクリームチーズやあん肝を漬け込んだ味噌漬です。濃厚な旨味が凝縮された味わいで、お酒のおつまみやご飯のおともに最適です。

ふくしまが
もっと分かる



バックナンバーもチェック!

福島 今が分かる新聞

検索

